



{ よく知る抗生物質の 意外と知らない歴史 }

抗生物質という言葉は一般的で、お医者さんでもらった人も多いはず。しかし、その抗生物質の歴史を知らない人も多いのでは？ 本書では、抗生物質の歴史をひもとき、単なる多用や乱用の危険性だけでなく、必要不可欠な抗生物質とどう向き合い、使用していくべきかを教えてくれる。抗生物質の投与で必要な菌が不在になり、花粉症や肥満症、アトピーやアレルギーを引き起こすという仮説も面白い。

**抗生物質と人間
—マイクロバイオームの危機**
山本 太郎 著
岩波書店 821円

平成29年10月26日（木）

K+今月の書籍紹介